

中央区一般廃棄物処理基本計画2021の進捗状況について

令和3年3月に策定した「中央区一般廃棄物処理基本計画2021(令和3(2021)～令和12(2030)年度までの10年間)」では、令和元(2019)年度(101,808トン)を基準年として、令和12(2030)年度までに家庭ごみと事業系ごみを合わせて約17,318トン(約17%)減らし、84,491トンとする計画となっている。

1 削減目標

- ① 令和12(2030)年度の家庭から排出される1人1日当たりのごみ量(燃やすごみ、燃やさないごみ、粗大ごみ)を、令和元(2019)年度352gから約59g(約17%)削減し、293gとする。
- ②-1 令和12(2030)年度の事業用大規模建築物の再利用率を60%、事業用建築物の再利用率を45%に引き上げる。
- ②-2 令和12(2030)年度の事業系ごみ(区収集事業系ごみ・持込ごみ)の年間排出量を、令和元(2019)年度80,301tから19,448t(約24%)削減し、60,853tとする。

2 区収集ごみ量及び持込ごみ量実績

(単位:t)

区分	区 収 集				持込ごみ	総量
	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	計		
令和3(2021)年度	32,499	1,405	2,050	35,954	45,226	81,180
家庭系	18,557	817	2,050	21,424	－	21,424
事業系	13,942	589	－	14,531	45,226	59,756

※ 端数処理のため計が合わない場合がある。

※ 区収集の家庭系と事業系分のごみ量については、「令和元年度中央区ごみ排出実態調査」から算出した以下の比率により按分した。

・燃やすごみ	家庭系 57.1%	事業系 42.9%
・燃やさないごみ	家庭系 58.1%	事業系 41.9%

3 削減目標①家庭ごみの1人1日当たりの排出量にみる数値目標の達成状況

(単位:g/人)

(中間目標値) (目標値)

区分	内 容	元年度 (2019)	2年度 (2020)	3年度 (2021)	4年度 (2022)	5年度 (2023)	6年度 (2024)	7年度 (2025)	12年度 (2030)
家庭 ごみ	目標値	352	347	341	335	329	323	318	293
	増減率(目標)	基準年	-1.4%	-3.1%	-4.8%	-6.5%	-8.2%	-9.5%	-16.8%
	実績	352	347	342					
	増減率(実績)	基準年	-1.4%	-2.8%					

※各年度毎の目標値は、令和7(2025)年度中間目標値までの削減量を平準化して設定している。

基準年に対し2.8%の減少であり、令和3年度の目標値をわずかに届いていない。

4 事業用大規模建築物(延床面積3,000㎡以上)から排出される可燃ごみ量

(単位:t)

令和3(2021)年度 可燃ごみ量	52,396 (令和元年度:69,787t)
-------------------	------------------------

5 削減目標②ー1事業用大規模建築物(延床面積3,000㎡以上)・事業用建築物(延床面積1,000㎡以上3,000㎡未満)の再利用率にみる数値目標の達成状況

(中間目標値) (目標値)

区分	内 容	元年度 (2019)	2年度 (2020)	3年度 (2021)	4年度 (2022)	5年度 (2023)	6年度 (2024)	7年度 (2025)	12年度 (2030)
事業用 大規模 建築物	目標値	53.0%	53.5%	54.1%	54.7%	55.3%	55.9%	56.5%	60.0%
	増減率(目標)	基準年	0.9%	2.1%	3.2%	4.3%	5.5%	6.6%	13.2%
	実績	53.0%	55.5%	52.6%					
	増減率(実績)	基準年	4.7%	-0.8%					
事業用 建築物	目標値	35.9%	36.6%	37.4%	38.2%	39.0%	39.8%	40.5%	45.0%
	増減率(目標)	基準年	1.9%	4.2%	6.4%	8.6%	10.9%	12.8%	25.3%
	実績	35.9%	36.4%	34.4%					
	増減率(実績)	基準年	1.4%	-4.2%					

※再利用率は、翌年度末に確定するため、基準年を含め、前年度のデータを使用。

※各年度毎の目標値は、令和7(2025)年度中間目標値までの削減量を平準化して設定している。

基準年に対し事業用大規模建築物は0.8%、事業用建築物は4.2%の減少であり、共に目標には届いていない。新型コロナウイルスの感染対策に伴い再利用できない紙類(手洗いで使用したペーパータオル等)の使用増加が原因と考えられる。

6 基本計画におけるごみ量の推計値(削減目標②ー2事業系ごみの年間排出量にみる数値目標の達成状況を含む)

(単位:t)

(中間推計値) (推計値)

区分	内 容	元年度 (2019)	2年度 (2020)	3年度 (2021)	4年度 (2022)	5年度 (2023)	6年度 (2024)	7年度 (2025)	12年度 (2030)
家庭 ごみ	目標値	21,507	21,817	22,127	22,437	22,747	23,057	23,368	23,637
	増減率(目標)	基準年	1.4%	2.9%	4.3%	5.8%	7.2%	8.7%	9.9%
	実績	21,507	21,572	21,424					
	増減率(実績)	基準年	0.3%	-0.4%					
事業系 ごみ	目標値	80,301	78,242	76,183	74,124	72,065	70,006	67,948	60,853
	増減率(目標)	基準年	-2.6%	-5.1%	-7.7%	-10.3%	-12.8%	-15.4%	-24.2%
	実績	80,301	57,359	59,756					
	増減率(実績)	基準年	-28.6%	-25.6%					

※各年度毎の推計値は、令和7年度中間推計値までの削減量を平準化して設定している。

基準年に対し家庭ごみは0.4%の減少であり、人口増を加味した令和3年度の目標を達成した。事業系ごみは新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、25.6%減少した。

7 目標実現に向けた主な取り組み

(1) 情報発信の充実

① 啓発冊子の発行

- ・「ごみ」と「資源」の分け方・出し方(令和4年2月発行・隔年) 157,000部
- ・清掃・リサイクルハンドブック(一般用)(令和3年3月発行・隔年) 1,900部
- ・できることからはじめよう(小学校高学年用)(令和4年3月発行・隔年) 3,530部
- ・ごみとリサイクル(小学校低学年用)(令和4年3月発行・隔年) 4,200部
- ・事業者の皆さんへ(事業者用)(令和2年6月発行・令和3年度は発行中止) 3,000部
- ・外国人向けパンフレット(令和4年3月発行・隔年) 1,800部
- ・環境情報誌(令和3年6月発行)75,890部(令和3年12月発行)52,100部

② ごみ減量・リサイクルアドバイザーの派遣

(単位:件)

項目	元年度 (2019)	2年度 (2020)	3年度 (2021)	4年度 (2022)	5年度 (2023)
派遣件数	1	0	0		
増減率	基準年	-100.0%	-100.0%		

※令和2・3年度は新型コロナウイルスの感染拡大により中止。

- 令和6年度予定のごみ排出実態調査により、ごみ発生抑制行動の進捗状況を調査予定
- 令和4年度7月21日より、ごみ分別案内チャットボットを導入済

(2) 食品ロスの削減

① 区民向け講演会の開催

(単位:回)

項目	元年度 (2019)	2年度 (2020)	3年度 (2021)	4年度 (2022)	5年度 (2023)
開催回数	1	0	0		
増減率	基準年	-100.0%	-100.0%		

※令和2・3年度は新型コロナウイルスの感染拡大により中止。

② イベントでの啓発活動

(単位:回)

項目	元年度 (2019)	2年度 (2020)	3年度 (2021)	4年度 (2022)	5年度 (2023)
エコまつり	1	0	0		
合計	1	0	0		
増減率	基準年	-100.0%	-100.0%		

※令和2・3年度のエコまつりは新型コロナウイルスの感染拡大により中止。

③フードドライブの実施

(単位:kg)

項目	元年度 (2019)	2年度 (2020)	3年度 (2021)	4年度 (2022)	5年度 (2023)
回収量	-	581.4	857.2		
増減率	-	基準年	47.4%		

※令和2年8月、中央清掃事務所に常設窓口を設置。令和3年1月、本庁舎及び日本橋・月島両特別出張所に設置。令和4年2月、ダイエー月島店に設置。

※令和元年度は実施していないため、令和2年度を基準年とする。

●令和4年度10月1日より、ちゅうおう食べきり協力店制度を導入済

●令和6年度予定のごみ排出実態調査により、食品ロス削減行動の状況及び食品ロス発生量を調査予定

●令和7年度予定の一般廃棄物処理基本計画の改定に合わせて、食品ロス削減推進計画を策定予定

(3)使い捨てプラスチック類の削減

●令和6年度予定のごみ排出実態調査により、使い捨てプラスチック類削減行動の状況を調査予定

(4)紙類の分別の徹底

①雑誌・雑紙の回収実績

(単位:kg)

項目	元年度 (2019)	2年度 (2020)	3年度 (2021)	4年度 (2022)	5年度 (2023)
回収量	893,465	909,325	846,695		
増減率	基準年	1.8%	-5.2%		

②清掃リサイクル学習(旧:環境学習)の実施

(単位:件)

項目	元年度 (2019)	2年度 (2020)	3年度 (2021)	4年度 (2022)	5年度 (2023)
小学校	1	0	0		
幼稚園	9	0	0		
保育園	11	0	0		
合計	21	0	0		
増減率	基準年	-100.0%	-100.0%		

※令和2・3年度は新型コロナウイルスの感染拡大により中止。令和4年度の再開時から名称を「清掃リサイクル学習」へ変更した。

●令和6年度予定のごみ排出実態調査により、燃やすごみのうち資源化可能な紙類の排出量を調査予定

(5)プラスチック製容器包装などの分別の徹底

①プラスチック製容器包装の回収実績

(単位:kg)

項目	元年度 (2019)	2年度 (2020)	3年度 (2021)	4年度 (2022)	5年度 (2023)
回収量	527,830	595,600	631,650		
増減率	基準年	12.8%	19.7%		

②金属製のなべ・やかん・フライパンの回収実績

(単位:kg)

項目	元年度 (2019)	2年度 (2020)	3年度 (2021)	4年度 (2022)	5年度 (2023)
回収量	7,890	9,300	9,510		
増減率	基準年	17.9%	20.5%		

③布類の回収実績

(単位:kg)

項目	元年度 (2019)	2年度 (2020)	3年度 (2021)	4年度 (2022)	5年度 (2023)
拠点回収量	64,680	14,975	57,460		
集団回収量	43,413	23,598	14,680		
合計	108,093	38,573	72,140		
増減率	基準年	-64.3%	-33.3%		

●令和4年4月からプラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律が施行され、プラスチック使用製品廃棄物の分別収集に努めることとなったため、令和6年度予定のごみ排出実態調査により、燃やすごみ・燃やさないごみ中の資源化可能な製品プラスチックの排出量を調査予定

(6) 事業用大規模建築物・事業用建築物への指導・助言の充実

①事業所立入検査の実施

(単位:件)

項目		元年度 (2019)	2年度 (2020)	3年度 (2021)	4年度 (2022)	5年度 (2023)
事業用大規模建築物 立入検査 (延床面積3,000㎡以上)	対象建築物数	1,100	1,063	1,071		
	立入検査件数	306	22	54		
	検査の割合	27.82%	2.07%	5.04%		
	増減率(検査)	基準年	-92.60%	-81.90%		
	評価	5	35	0	6	
		4	174	16	16	
		3	67	1	15	
		2	23	3	16	
		1	7	2	1	
事業用建築物 立入検査 (延床面積1,000㎡以上 3,000㎡未満)	対象建築物数	1,298	1,212	1,198		
	立入検査件数	90	8	6		
	検査の割合	6.93%	0.66%	0.50%		
	増減率(検査)	基準年	-90.50%	-92.80%		
	評価	5	0	0	0	
		4	0	1	3	
		3	9	4	3	
		2	74	2	0	
		1	7	1	0	

※再開発に伴い、対象建築物数は減少している。

※令和2・3年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により検査を控えたため、件数は減少している。

※適正処理・発生抑制・手元分別・保管場所・廃棄物管理責任者等の区分ごとに採点を行い、
44～50点 : 5 34～43点 : 4 24～33点 : 3 16～23点 : 2 0～15点 : 1
と評価した。

②廃棄物管理責任者講習会の実施

(単位:回)

項 目	元年度 (2019)	2年度 (2020)	3年度 (2021)	4年度 (2022)	5年度 (2023)
回 数	2	0	1		
増減率	基準年	-100.0%	-50.0%		

※令和3年度は新型コロナウイルスの感染拡大により、書面開催とした。

(7)小規模事業所への排出指導の充実

①ふれあい指導の実施

(単位:件)

項 目	元年度 (2019)	2年度 (2020)	3年度 (2021)	4年度 (2022)	5年度 (2023)
件 数	-	6,323	7,518		
増減率	-	基準年	18.9%		

※指導件数及び対応件数の累積数。

※令和2年度から集計を開始したため、基準年とする。

●令和6年度予定のごみ排出実態調査により、区収集ごみの事業系ごみ量を調査予定

(8)食品廃棄物の削減

①生ごみの発生量、再利用量及び再利用率の実績

項 目		元年度 (2019)	2年度 (2020)	3年度 (2021)	4年度 (2022)	5年度 (2023)
事業用大規模建築物 (延床面積3,000㎡以上)	発生量(t)	16,412	10,273	11,145		
	再利用量(t)	3,502	2,479	2,942		
	再利用率(%)	21.34%	24.13%	26.40%		
	増減率(再利用率)	基準年	13.10%	23.70%		
事業用建築物 (延床面積1,000㎡以上 3,000㎡未満)	発生量(t)	3,377	2,119	2,005		
	再利用量(t)	182	64	65		
	再利用率(%)	5.40%	3.02%	3.24%		
	増減率(再利用率)	基準年	-44.10%	-39.90%		

(9)安心・安全なごみ収集・資源回収のありかたの検討

①ふれあい収集の実施

(単位:世帯)

項 目	元年度 (2019)	2年度 (2020)	3年度 (2021)	4年度 (2022)	5年度 (2023)
世帯数	95	92	86		
増減率	基準年	-3.2%	-9.5%		

※各年の4月1日現在の対象世帯数。

(10) 区民・事業者等との交流・連携の促進

①リサイクルハウスかざぐるまの利用実績

項目			元年度 (2019)	2年度 (2020)	3年度 (2021)	4年度 (2022)	5年度 (2023)
明 石 町	来館者数(人)		39,602	22,685	23,138		
	不用品 販売状 況	出品者数(人)	11,991	6,744	6,100		
		展示数(点)	57,668	32,293	29,127		
		販売点数(点)	34,849	17,301	16,795		
箱 崎 町	来館者数(人)		24,309	14,806	14,478		
	不用品 販売状 況	出品者数(人)	6,322	3,682	3,567		
		展示数(点)	40,223	24,323	23,830		
		販売点数(点)	23,094	13,858	13,667		
合 計	来館者数(人)		63,911	37,491	37,616		
	増減率(%)		基準年	-41.30%	-41.10%		
	不用品 販売状 況	出品者数(人)	18,313	10,426	9,667		
		展示数(点)	97,891	56,616	52,957		
		販売点数(点)	57,943	31,159	30,462		
		増減率	基準年	-46.20%	-47.40%		

※令和2・3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、休館や利用時間の短縮を行った。

②環境情報センターの来館者数

(単位:人)

項 目	元年度 (2019)	2年度 (2020)	3年度 (2021)	4年度 (2022)	5年度 (2023)
来館者数	29,663	6,903	9,667		
増減率	基準年	-76.7%	-67.4%		

※令和2・3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、休館や利用時間の短縮を行ったほか、講座などを一部中止した。

【参考】

人口の推移(各年10月1日実績)

(単位:人)

	元年度 (2019)	2年度 (2020)	3年度 (2021)	4年度 (2022)	5年度 (2023)	6年度 (2024)
人 口	158,791	161,919	163,226			
外国人登録人口	8,312	8,204	8,175			
合 計	167,103	170,123	171,401			
増減率	基準年	1.8%	2.6%			